

80歳代、90歳代、100歳代の
 男性・女性の皆様へ



「健康長寿の研究」に ご協力いただける方を募集しています。

東京大学個別化保健医療講座では、80歳以上の方150名を対象とし、健康長寿の方に共通する特徴を見つけるための研究を行っており、現在ご協力いただける方を募集しています。研究ご協力期間中は、ご自身の睡眠情報や毎日何歩歩いたかなどを知ることができ、日々の健康管理にもお役立ていただけます。

なお、研究ご協力期間中に必要なデジタル機器は貸し出しますので、ご自身によるご負担はありません。

ご協力いただく方の条件

- ・80歳以上の日本人男女
 この他にもいくつか基準がございます

ご協力いただくことができない方

- ・要介護2以上の認定を受けている方
- ・この研究の参加期間中に他の臨床研究、治験などに参加する方
 この他にもいくつか基準がございます

謝礼

- ・1回のご来院につき10,000円相当の謝礼（往復の交通費を含む）
- ・研究終了時までご協力いただいた場合は、今回お使いになったウェアラブルデバイス（40,000円相当）を進呈

お問合せ・お申し込み

東大研究お問合せセンター
 お電話：0120-800-739

通話料無料、
 土日祝を除く平日9:00～17:00

FAX：0120-338-086

24時間受付

お名前と電話番号、「東大研究説明希望」とお書きの上
 送信してください。平日にお電話を差し上げます。

URL：<https://new-ing.jp/oshirase/14921>

スケジュール

東京大学医学部附属病院で研究の説明を受けていただき、参加するかどうかをご検討ください。参加することに同意された場合は、研究開始時検査（採血を含む）を受けていただきます。

1年間毎日、睡眠情報や心拍数、歩いた歩数、体温などを記録できる「腕時計」と「指輪」をつけてお過ごしいただき、1日1回5分程度のアンケートに回答していただきます。

1年後に東京大学医学部附属病院で研究終了時検査（採血を含む）を受けていただき、終了となります。



研究参加をご検討されている方への

Q&A

Q 1年間続けられるかどうか不安です。

- A** 研究は参加する人の人権、意思がもっとも尊重されます。まずは研究の説明を聞いていただき、参加するかどうかはゆっくり検討してお決めください。参加しないと決めても何の不利益もございません。また研究に参加された後でも、理由を問わず自由に参加をやめることができます。その場合は参加をやめたい旨を医療機関へお申し出ください。

Q 機械の操作が苦手です。大丈夫でしょうか？

- A** ウェアラブルデバイス（指輪型と腕時計型）と、タブレット（アンケートを行う機械）の操作は非常に簡単です。銀行のATMや、駅の自動販売機で切符を買える方であれば、どなたでも使えると考えられます。また研究参加期間中に操作の方法がわからなくなった場合などにお電話でお応えできる「ご相談窓口」がありますのでご安心ください。

Q 「腕時計」と「指輪」をつけて過ごすと思いますが、どのようなものですか？

- A** 見た目には「腕時計」「指輪」と変わりはありませんが、情報の処理・通信を行うことができる製品です。研究参加期間中は毎日身に付けていただきます。日常生活は制限しないと考えていますが、身に着けることが難しい場合は「ご相談窓口」までご連絡ください。



この研究は、健康な高齢者の日常生活について、ウェアラブルデバイス（身体の一部に装着するコンピュータで今回は腕時計型と指輪型）とタブレットにインストールした生活習慣調査アプリからデータを取得、および実施医療機関来院時により詳細な質問票（紙媒体・アプリ併用）と検体からデータを取得します。デジタル情報から健康長寿との関連について探ること、またバイオ情報からマルチオミクス解析を行うことを通じ、人の体質をより詳細に把握することを目指すものです。ぜひともご家族やお知り合いの方のご紹介をお願い申し上げます。